

令和8年度 津市立三重短期大学 入学試験実施概要

津市立三重短期大学は、令和8年度入試（令和7年度内に実施）を、下記のように実施します。
入試に関する最新情報は、本学ホームページにてご確認ください。

1 各選抜について

※詳細については、後日発行する募集要項を参照してください。

◆ 関連分野特別選抜

ア 日程等

学科・コース		募集人員	出願期間	試 験 日	合格発表	入学手続期間
法経科第1部 経商コース		若干名	令和7年 9月19日(金) ～ 10月3日(金)	令和7年 10月18日 (土)	令和7年 11月4日 (火)	【第1回手続:入学料等納入】 令和7年11月17日(月)まで 【第2回手続:関係書類提出】 令和7年11月25日(火)必着
食 物 栄 養 学 科		6名程度				
生 活 科 学 科	生活福祉・ 心理コース	10名程度				
	居住環境 コース					

イ 出願資格 次の条件のすべてに該当することを要します。

- (ア) 所属する学科、コース等の主なカリキュラムが下記の関連分野に関わるものであること。
 法経科においては、高等学校学習指導要領【商業】に基づく専門科目を履修している者に限る。
 ※ご不明な点がございましたら、願書提出締切2週間前までに、末尾の問い合わせまでご連絡ください。

学科・コース		関連分野
法経科第1部 経商コース		マーケティング、マネジメント、会計、ビジネス情報
食物栄養学科		食物、食品、栄養、調理、製菓
生活科学科	生活福祉・心理コース	社会福祉、児童福祉、介護福祉
	居住環境コース	居住、建築、デザイン、まちづくり、環境、情報

- (イ) 高等学校もしくは中等教育学校（国・公・私立の別、また全日・定時・通信制の別を問わない。）を入試実施年度の3月に卒業見込みの者。
 (ウ) 人物、学業ともに優れている者（ただし、学業については学習成績の状況が3.5以上であること。）。
 (エ) 合格した場合、必ず入学できる者。

ウ 選抜方法・配点

科目 / 学科	法経科第1部・食物栄養学科・生活科学科
面接	100点
プレゼンテーション(※)	100点
書類審査（本学指定の学習計画書含む）	参考程度
総点	200点

※プレゼンテーションでは高校での関連分野の学びに応じ、以下のテーマについてお話しいただきます。その後、質疑応答を行います。資料の持ち込みの可否およびその内容は、各分野により異なります。資料を持ち込む場合、運搬は自己責任で行っていただきます。下記の指定のもの以外の持ち込み（指し棒・手持ち資料（メモ）等）は認めません。掲示用磁石は大学が用意します。

【法経科第1部経商コース】

マーケティング、マネジメント、会計、ビジネス情報に関して高校で学んだこと、考えたこと、資格取得に取り組んだこと、また、それらに関連した成果を挙げるにあたって工夫した点、苦労した点について話してください。そのうえで本学の経商コースでそれらの学びをどう発展させていきたいのかについて、合計7分程度で話してください。口頭での説明を補うために、本人が作成した資料や成果物の提示を認めます。提示物の例としては、説明を補強するための資料、資格取得を証明できるもの、授業で作成した冊子・ポスター、開発した商品、活動を紹介した新聞記事などです。Webサイトを提示する場合はサイトの主要なページを印刷して持参してください。サイズは紙の場合はA0サイズ以内、立体物の場合は70cm×70cm×150cm以内としてください。提示物は、試験当日にお持ちください。プレゼン原稿の持ち込み及び電子機器の使用は認めません。

【食物栄養学科】

食物、食品、栄養、調理、製菓に関して学んだこと、工夫した点、苦労した点について、7分程度で話してください。本人が制作したプレゼンテーション用紙を試験日に持参し、ホワイトボードに貼り付けて掲示していただきます。用紙サイズはA0サイズ以内（例：A1×2枚、A3×8枚）とし、用紙を分割作成していただいても構いません。

【生活科学科】

- ◇社会福祉、児童福祉、介護福祉分野：社会福祉施設や事業所での見学・実習等で学んだこと、考えたことを、5分程度で話してください。なお、資料の持ち込みは認めません。
- ◇居住、建築、デザイン、まちづくり分野：受験生自身の制作物に関して工夫した点、苦労した点について、5分程度で話してください。本人が制作した作品または作品集を試験日に持参し、提示することができます。ただし、図面等を提示する場合はA1サイズ（594mm×841mm）以内としてください。
- ◇環境分野：関心をもっている環境問題についての説明と、その問題をどうすれば解決できると思うかについて、5分程度で話してください。なお、資料の持ち込みは認めません。
- ◇情報分野：情報に関する授業や実習において学んだこと、工夫した点、苦労した点について、5分程度で話してください。本人が製作した作品を試験日に提示するために、ノートパソコンやタブレットパソコンの持ち込みを認めます。ただし、大学側は、インターネット環境、電源は用意いたしません。プロジェクタ・スクリーンの使用も認めません。

◆ 学校推薦型選抜

ア 日程等

学科・コース		募集人員	出願期間	試 験 日	合格発表	入学手続期間
法経科 第1部	法律コース	50名程度	令和7年 11月1日(土) ～ 11月10日(月)	令和7年 11月22日 (土)	令和7年 12月2日 (火)	【第1回手続:入学料等納入】 令和7年12月17日(水)まで 【第2回手続:関係書類提出】 ○法1・食栄・生活 令和8年1月13日(火)必着 ○法経科第2部 令和8年3月13日(金)～ 3月19日(木)必着
	経商コース					
食物栄養学科		25名程度				
生活 科学科	生活福祉・心理コース	40名程度				
	居住環境コース					
法経科第2部		25名程度		令和7年 11月23日 (日)		

イ 出願資格 次の条件のすべてに該当することを要します。

●法経科第1部・食物栄養学科・生活科学科

- (ア) 高等学校もしくは中等教育学校（国・公・私立、全日・定時・通信制を問わない。）を入試実施年度の3月に卒業見込みの者。
- (イ) 人物、学業ともに優れている者（ただし、学業については学習成績の状況が3.5以上が望ましい。）。
- (ウ) 学校長の推薦を得た者。
- (エ) 合格した場合、必ず入学できる者（法経科第2部との併願可。）。

※ 津市特別推薦枠

本学の地域社会に対する使命にかんがみ、上記募集人員の内、次に掲げる人員を上限に津市特別推薦枠を設けます。

[法経科第1部：20名、食物栄養学科：10名、生活科学科：20名]

津市特別推薦枠で出願する者は、上記(ア)から(エ)に加え、次の条件に該当することを要します。ただし(イ)における学習成績の状況は3.3以上が望ましいものとします。

「入学の日（4月1日）の1年前から引き続き津市内に住所を有する者、またはその者の配偶者もしくは一親等の親族である者」

●法経科第2部

- (ア) 高等学校もしくは中等教育学校（国・公・私立、全日・定時・通信制を問わない。）を入試実施年度の3月に卒業見込みの者。
- (イ) 学校長の推薦を得た者。

ウ 推薦可能人員

津市特別推薦枠かどうかにかかわらず、1校あたりの推薦人員に制限はありません。

エ 選抜方法

●法経科第1部・食物栄養学科・生活科学科

- ・小論文 ・面接 ・書類審査

小論文試験の出題形式は、「提示された文章を読み、その内容についての理解を問う設問に答え、さらに自己の考えを述べる」形式で行います。

●法経科第2部

- ・プレゼンテーション ・面接 ・書類審査（本学指定の学習計画書含む）

プレゼンテーションでは、「関心をもっている現代の社会問題」について5分程度でお話いただきます。質疑応答はありません。メモの持ち込みを可能とします。サイズは A4サイズ 1 枚を上限とします。

オ 配点

科 目 / 学 科	法経科第1部・食物栄養学科・生活科学科	法経科第2部
面 接	100点	100点
小 論 文	100点／90分	
プレゼンテーション		100点
書類審査	参考程度	参考程度
総 点	200点	200点

◆ 一般選抜

ア 日程等

学科・コース		募集人員	出願期間	試 験 日	合格発表	入学手続期間
法経科 第 1 部	法律コース	40名程度	令和8年 1月14日(水) ～ 1月26日(月)	令和8年 2月9日 (月)	令和8年 2月17日 (火)	【第 1 回手続：入学科等納入】 令和8年3月3日(火)～ 3月12日(木)まで 【第 2 回手続：関係書類提出】 令和8年3月13日(金)～ 3月19日(木)必着
	経商コース					
食物栄養学科		15名程度				
生活 科学科	生活福祉・心理コース	30名程度				
	居住環境コース					
法経科第 2 部		25名程度	令和8年 2月27日(金) ～ 3月6日(金)	令和8年 3月15日 (日)	令和8年 3月18日 (水)	【関係書類提出】 令和8年3月19日(木)～ 3月25日(水)必着

イ 選抜方法

○法経科第1部・食物栄養学科・生活科学科

- ・英 語:「英語コミュニケーションⅠ」・「英語コミュニケーションⅡ」
- ・国 語:「現代の国語」、「言語文化」ただし、古文・漢文を出題範囲から除く。
- ・小論文:小論文の出題形式は、「提示された表やグラフなどから傾向や特徴を読み取り、それに対して意見を述べる」形式で行います。
- ・書類審査

○法経科第2部

- ・面 接
- ・小論文:小論文の出題形式は、「提示された文章を読み、その内容についての理解を問う設問に答え、さらに自己の考えを述べる形式で行います。
- ・プレゼンテーション:プレゼンテーションでは、「関心をもっている現代の社会問題」について5分程度でお話いただきます。質疑応答はありません。メモの持ち込みを可能とします。サイズは A4サイズ 1枚を上限とします。

ウ 配点

科 目 / 学 科	法経科第1部・食物栄養学科・生活科学科	法経科第2部
国 語	100点／60分	
英 語	100点／60分	
書 類 審 査	参考程度	
面 接		100点
小 論 文	50点／45分	100点／60分
プレゼンテーション		100点
総 点	250点	300点

◆ 大学入学共通テスト利用選抜 I 期

ア 日程等

学科・コース		募集人員	出願期間	合格発表	入学手続期間
法経科 第1部	法律コース	10名程度	令和8年 2月10日(火) ～ 2月18日(水)	令和8年 3月2日 (月)	【第1回手続:入学科等納入】 令和8年3月12日(木)まで 【第2回手続:関係書類提出】 令和8年3月13日(金)～ 3月19日(木)必着
	経商コース				
食物栄養学科		4名程度			
生活 科学科	生活福祉・心理コース	15名程度			
	居住環境コース				
法経科第2部		15名程度			

イ 大学入学共通テストで本学が指定する受験すべき教科・科目

学科	教科・科目	配点	備考
法経科第1部	受験した科目の中から高得点の3科目 を合否判定に使用 ※国語は近代以降の文章のみの点数 ※英語はリスニングを含んだ点数 ※理科①は、2科目必須となっているこ とから、2科目の合計点で1科目分の 点数とする。	● 配点は、「国語」については 110点満点。「地理歴史」、「公 民」、「数学①」、「数学②」、「理 科」、「情報」については、100 点満点を1.1倍し、110点満 点。「外国語」については200 点満点を100点満点に換算し、 さらに1.1倍にして110点満 点。合計330点満点で合否判 定。 (小数第2位を四捨五入)	○調査書の提出
食物栄養学科			
生活科学科			
法経科第2部	受験した科目の中から高得点の2科目 を合否判定に使用 ※国語は近代以降の文章のみの点数 ※英語はリスニングを含んだ点数 ※理科①は、2科目必須となっているこ とから、2科目の合計点で1科目分の 点数とする。	● 配点は、「国語」については 110点満点。「地理歴史」、「公 民」、「数学①」、「数学②」、「理 科」、「情報」については、100 点満点を1.1倍し、110点満 点。「外国語」については200 点満点を100点満点に換算し、 さらに1.1倍にして110点満 点。合計220点満点で合否判 定。 (小数第2位を四捨五入)	○調査書の提出

◆ 大学入学共通テスト利用選抜 II 期

ア 日程等

学科・コース		募集人員	出願期間	合格発表	入学手続期間
法経科 第1部	法律コース	若干名	令和8年 2月27日(金) ～ 3月6日(金)	令和8年 3月18日 (水)	【関係書類提出】 令和8年3月19日(木)～ 3月25日(水)必着 ※合格通知書を受領後、関係 書類提出までに、あらかじめ金融機関で入学料等を 納入してください。
	経商コース				
食物栄養学科		若干名			
生活 科学科	生活福祉・心理コース	5名程度			
	居住環境コース				
法経科第2部		10名程度			

イ 大学入学共通テストで本学が指定する受験すべき教科・科目

学科	教科・科目	配点	備考
法経科第1部	受験した科目の中から高得点の2科目 を合否判定に使用 ※国語は近代以降の文章のみの点数 ※英語はリスニングを含んだ点数 ※理科①は、2科目必須となっているこ とから、2科目の合計点で1科目分の 点数とする。	●配点は、「国語」については110 点満点。「地理歴史」、「公民」、 「数学①」、「数学②」、「理科」、 「情報」については、100点満 点を1.1倍し、110点満点。「外 国語」については200点満 点を100点満点に換算し、さら に1.1倍にして110点満点。 合計220点満点で合否判定。 (小数第2位を四捨五入)	○調査書の提出
食物栄養学科			
生活科学科			
法経科第2部			

◆ 社会人特別選抜

ア 日程等

学科		募集人員	出願期間	試 験 日	合格発表	入学手続期間
生活科学科		若干名	令和7年 11月1日(土) ～ 11月10日(月)	令和7年 11月22日 (土)	令和7年 12月2日(火)	【第1回手続:入学料等納入】 令和7年12月17日(水)まで 【第2回手続:関係書類提出】 令和8年3月13日(金)～ 3月19日(木)必着
法経科 第2部	I 期	15名程度	令和7年 11月1日(土) ～ 11月10日(月)	令和7年 11月23日 (日)	令和7年 12月2日(火)	【関係書類提出】 令和8年3月13日(金)～ 3月19日(木)必着 ※合格通知書を受領後、関係書類提出までに、あらかじめ入学料等を納入すること。
	II 期	10名程度	令和8年 2月27日(金) ～ 3月6日(金)	令和8年 3月15日 (日)	令和8年 3月18日(水)	【関係書類提出】 令和8年3月19日(木)～ 3月25日(水)必着 ※合格通知書を受領後、関係書類提出までに、あらかじめ入学料等を納入すること。

イ 出願資格 大学入学資格を有し、入試実施年度の3月31日までに22歳に達する者。

ウ 選抜方法・配点

科 目 / 学 科	生活科学科	法経科第2部
面 接	100点	100点
小 論 文 (※)	100点/90分	
書類審査 (本学指定の学習計画書含む)	参考程度	参考程度
総 点	200点	100点

※小論文の出題形式は、「提示された文章を読み、その内容についての理解を問う設問に答え、さらに自己の考えを述べる」形式で行います。

2 出願・入学手続きに関する注意事項

(1) 出願について

- ・出願の書類提出を郵送する場合、期間内に必着とします。注意してください。また、直接持参する場合、期間中（土、日、祝日を除く）の午前9時から午後5時まで本学学生部窓口で書類を受領します。
 - ・出願資格につきまして、ご不明な点がございましたら、願書提出締切2週間前までに、末尾の連絡先までご連絡ください。
 - ・【学校推薦型選抜】法経科第1部・食物栄養学科・生活科学科のいずれか1つの学科と法経科第2部との併願が可能です。
 - ・【学校推薦型選抜】法経科第2部は他大学等との併願が可能です。
 - ・【一般選抜】法経科第1部・食物栄養学科・生活科学科は併願が可能です（※）。
 - ・【大学入学共通テスト利用選抜】すべての学科で併願が可能です（※）。
- ※同一学科内でのコースの併願はできません。

(2) 入学手続きについて

入学手続きの関係書類提出を郵送する場合、期間内に必着とします。また、本学窓口への直接持参も受け付けます。直接持参する場合は、受付時間は午前9時から午後5時（期間中の土、日、祝日を除く）とします。また、法経科第2部については、合格通知書を受領後、関係書類提出までに、あらかじめ金融機関で入学料等を納入してください。

3 追加合格等について

(1) 追加合格について

一般選抜および大学入学共通テスト利用選抜に係る選考後、入学辞退者等により欠員が生じた場合、追加して合格者を発表することがあります。

(2) 第2次募集について

募集人員に欠員が生じた場合は、第2次募集を行うことがあります。実施する場合は、本学ホームページにて発表します。

4 障がいのある志願者への特別な配慮について

障がい等を有することにより、受験時に特別な配慮が必要なときは、出願開始2週間前までに本学にご相談ください（土、日、祝日を除く。）。

5 入学検定料

入学検定料 18,000円

6 入学料等納入金

- (1) 入学しようとするときは、本学の指定した期日までに入学料、教育振興会費等及び学生教育研究災害傷害保険料を納入していただきます。

※次表については令和8年度の予定金額を掲載しています。

なお、授業料等学費については、在学中に改定される場合があります。

(単位：円)

		法 経 科 第 1 部		法 経 科 第 2 部		食 物 栄 養 学 科		生 活 科 学 科	
		市内(*1)	市 外	市内(*1)	市 外	市内(*1)	市 外	市内(*1)	市 外
入 学 料 等 納 入 金	入 学 料	84,600	169,200	70,500	141,000	84,600	169,200	84,600	169,200
	教育振興会費等(*2)	79,260		44,260		122,260		98,260	
	学生教育研究 災害傷害保険料	1,750		750		1,750		1,750	
	小 計	165,610	250,210	115,510	186,010	208,610	293,210	184,610	269,210
授業料（前期）		195,000		75,000		195,000		195,000	
授業料（後期）		195,000		75,000		195,000		195,000	
初年度合計		555,610	640,210	265,510	336,010	598,610	683,210	574,610	659,210

*1：市内とは「入学の日（4月1日）の1年前から引き続き津市内に住所を有する者、またはその者の配偶者もしくは一親等の親族である者」をいい、市外はそれ以外の者をいいます。

*2：実験実習費（食物栄養学科）、教材教具費（生活科学科）、学会費（全学科）を含みます。

- (2) 高等教育の修学支援新制度を利用する場合は、事前に独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）へ申請する必要があります。審査の結果、対象となる方は授業料や入学金が減免となります。詳細は大学総務課へお問い合わせください。

7 「募集要項」等の配布について

- (1) 「募集要項」「入学願書等出願関係書類」及び「過去問題集」の配布は、8月下旬を予定しています。詳細については、本学ホームページをご参照ください。出願手続等は「募集要項」を入手のうえ、確認してください。
- (2) 「募集要項」等は本学学生部窓口でも配布しますが、郵送で請求する場合は、返信用封筒（角型2号サイズの封筒に所定の送料分の切手を貼り、住所・氏名・郵便番号を記入）を同封し、本学学生部に申し込んでください。「募集要項」等全ての書類を一括して、請求することが出来ます。

8 問い合わせ

入学試験実施概要の内容でご不明な点は、下記までご連絡ください。

◇ 問い合わせ先 〒 514-0112 津市一身田中野157
津市立三重短期大学

Tel 059-232-2341（土、日、祝日を除く 8時30分～17時15分）

◇ ホームページアドレス <https://www.tsu-cc.ac.jp/>